

水性 屋内木部用ステイン

キシラデコール® インテリアファイン Fine

あのキシラデコールに
屋内用がリニューアル

新登場!



Point 1
内外揃う
キシラデコールカラー

Point 2
こだわりの
安全性

内外揃う キシラデコールカラー

キシラデコールインテリアファインは屋外木部用キシラデコールと同系色をラインアップ。従来品と比較して色の差が無く、屋内と屋外で色を揃えてお使いいただけます。



※この色見本は印刷物ですので、実際の色とは多少異なります。塗装見本でご確認ください。

オリーブ色での比較



こだわりの安全性

食品衛生法、学校環境衛生基準などに適合した、安全性の高い塗料です。微臭のため、室内の塗装に最適です。

適合規格

- ・F☆☆☆☆(ホルムアルデヒド放散等級)
- ・厚生労働省 室内濃度指針
- ・学校環境衛生基準値 揮発性有機化合物
- ・食品衛生法おもちゃ又はその原材料規格
- ・欧州玩具安全規格

(一社)日本塗料工業会登録

認定番号	N22004
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.toryo.or.jp

屋内木部用美装・保護剤

キシラデコール® インテリアファイン Fine トップコート

木目を生かしたクリア仕上げ。
インテリアファインを美しく保護するトップコート。

Point 1 選べる3種のツヤ

ツヤ有り 半ツヤ ツヤ消し

Point 2 こだわりの安全性

(一社)日本塗料工業会登録

認定番号	N22005
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.toryo.or.jp



コルクヘアサロン
(神奈川県)
格子にキシラデコール
インテリアファイン
#912 ジェットブラック
#914 ワイス使用



滝上小学校体育館
(北海道)
キシラデコール
インテリアファイン
トップコート使用

「キシラデコールインテリアファイン」の可能性 — 屋内外を統一 —

屋外木部用油性塗料「キシラデコール」のシリーズに屋内木部用水性塗料「キシラデコールインテリアファイン」が新しく加わった。屋内木部用の水性塗料で、製造販売するのは大阪ガスグループの日本エンバイロケミカルズである。

「安全性」を時代は求めている

美しさと表面の保護を重視する木造建築においては、浸透タイプの屋外木部用油性塗料である同社の「キシラデコール」がよく使用されている。キシラデコールは耐候性や防霉・防カビ・防虫効果で高い性能を発揮する塗料であり、屋外の木部用というのが一般的な認識であった。

2月4日に発売された「キシラデコールインテリアファイン」は、健康面での安全性を強化した塗料となっている。水性で微臭、室内という密閉空間で使用されることから人体への影響を考慮している。かつて、建材においてはホルムアルデヒドやアスベストによる健康被害が社会問題となった。以後、長時間その空間にいたとしても人体に影響を及ぼさないか、安全であるか、という点が建材選びの第一義となり、その流れは現在も続く。同製品が、第三者機関による検査を積極的に受け、食品衛生法や学校環境衛生基準等の公的基準をいくつもクリアしているのも、時代が求めていることだとと言える。

屋内外で仕上がりを統一できる

屋内用である「キシラデコールインテリアファイン」は、その美観の向上に関して、新

たな選択肢を示した。屋外用の「キシラデコール」と同色で、色展開をしたのである。一般的な用途としては、窓枠、ドア、壁、天井、柱などが考えられる。木部の色を、自由にコントロールできることから単独で使用するのも良いだろう。しかし、デザイン手法としてのおもしろさから言えば「キシラデコール」との併用が魅力的である。「キシラデコールインテリアファイン」には耐光性もあることから、ガラススクリーンを間に挟み、屋内と屋外で同じ木質の壁を連続的につなげる。そんな木造建築や木質仕上げの空間も、現実的な設計プランとして用意することも可能になった。

加速する木造化、木質化の動き

公共建築や商業建築を取り巻く環境は緩やかに変化してきている。2010年10月、「公共建築物等木材利用促進法」が施行された。日本国内にはスギやヒノキなどの十分な人工林があるものの、輸入木材との価格競争から、国内の林業は成り立たなくなった。結果、森林は荒廃したまま放置され、環境に悪影響を及ぼし始めている。そうしたことから、国内の林業を官主導で活性化させ、森林の整備を促進させようというのが、この法律である。同法により、商業建築においても木造化、木



左・上/外壁に「キシラデコール」(色:ビニー)、内壁に「キシラデコールインテリアファイン」(色:ワイス)を用いた神奈川県のH邸 右下/キシラデコールインテリアファインのカラーバリエーション(一例)



お問い合わせ先/日本エンバイロケミカルズ
TEL: 0120-124-123
URL: http://www.xyladecor.jp/

製造販売: 日本エンバイロケミカルズ株式会社

0120-124-123 平日9:00~17:30 (土日祝日・その他当社休業日を除く)

ホームページ http://www.jechem.co.jp/

大阪 〒550-0023 大阪市西区千代崎三丁目南2番37号 ドームシティガスビル

東京 〒105-0014 東京都港区芝二丁目5番10号 芝公園NDビル 3F

提携先 AkzoNobel キシラデコールはAkzoNobel社の登録商標です。[資料請求番号 056]

Design Your Energy

大阪ガス

GROUP

[資料請求番号 057]

Topics トピックス

環境に配慮した エポキシ樹脂系塗床材



エスケー化研より、屋内向けの弱溶剤タイプのエポキシ樹脂系塗床材「アーキフロアーEHマイルド」が発売された。エポキシ樹脂を採用しているため、耐薬品性、耐摩耗性に優れ、塗膜硬度も高く優れた耐久性を持つ。強溶剤タイプに比べ、臭いも少なく屋内塗装環境の向上に貢献する。また、改装時に旧塗膜を侵す心配も少なく、幅広い用途が可能になっている。

エスケー化研

URL◎<http://www.sk-kaken.co.jp>
電話◎(072)621-7739 [資料請求番号901]

遮熱タイプ人工木デッキ材



「アースデッキ DW」は、遮熱機能を持たせることでプールサイドなど素足で歩く場所でも利用可能な人工木デッキ材。ビスの見えないすっきりとした仕上げが可能で、1枚ハギ面、2枚ハギ面が表裏となっていてどちらの面も使用できる。カラーはチョコブラウンとモカブラウンの2色がある。サイズ:w193×ℓ2000×t30mm、価格:19,900円/㎡。

エービーシー商会

URL◎<http://www.abc-t.co.jp>
電話◎(03)3507-7282 [資料請求番号902]

ゴールドデコ



亜鉛合金のベースに金色のメッキを施した装飾材「ゴールドデコ」。植物をモチーフにした優雅なデザインが特徴で、中央部に天然石や人工大理石、樹脂などを組み合わせて使う豪華なタイプもそろそろ。装飾材172種類にガラス付き額縁7種類を加えた豊富なラインアップも魅力。ファサードやディスプレイの装飾をはじめ、サイン、看板など多彩な演出が可能。

みはし

URL◎<http://www.mihasi.co.jp>
電話◎(048)464-3508 [資料請求番号903]

壁面緑化システム「アクアヴェール」



昭和フロントがサカタのタネと共同開発した壁面緑化システム。植栽ユニット本体は軽量で幅広いカラーバリエーションに対応可能なアルミニウム素材を採用。保水性に優れ、植物の穏やかな成長を促す無機質軽量人工土壌と、自動灌水装置、液肥混入器の組み合わせにより、一般的な壁面緑化と比べ灌水量を7割減、剪定などメンテナンス費を約1/2に低減している。

昭和フロント

URL◎<http://www.sfn.co.jp>
電話◎(03)3293-6737 [資料請求番号904]

安全性を高めた屋内木部用水性塗料



大阪ガスケミカルグループの日本エンバイロケミカルズは、新たに屋内木部用水性塗料「キシラデコールインテリアアライン」を発売した。同製品は外装木部用油性塗料「キシラデコール」の色調と色合いを統一させることができる。また、高い安全性を有し、塗料特有の匂いを抑えるとともに国内外の各種安全規格をクリアしている。

日本エンバイロケミカルズ

URL◎<http://www.xyladecor.jp/>
電話◎(0120)124-123 [資料請求番号905]

第1回 サンワカンパニー デザインコンペ



サンワカンパニーは、2014年2月7日(金)より「第1回 サンワカンパニー デザインコンペ」を開催する。「これからの中古リノベーション」をテーマに、同社が取り扱う商品を使用し、これからのリノベーションに求められるプランと、それを実現するアイデアを募集。応募締切は2014年4月18日(金)当日消印有効。募集要項詳細は以下URLを参照。

サンワカンパニー セールスプロモーションチーム

URL◎http://www.sanwacompany.co.jp/shop/pages/design_comp_2014.aspx
電話◎(0120)468-838



鮮度を愉しむ、
熟成を愉しむ、
感性を刺激する、
PSカンティーナ



オーダーにお応えし、
放射冷房PS HR-Cでつくる
PSカンティーナ。
天然の貯蔵庫のように、
静かで安定した環境です。



www.ps-group.co.jp

ピーエス株式会社

Tel : 03-3485-8189 e-mail : info@psk.co.jp
〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-1-3

[資料請求番号415]